

ワークショップ等を通していただいたご意見と公園に求められる機能について

基本方針	施設	区として整備が必要な施設(決まっている内容)	ワークショップ等を通して頂いた主な意見	公園に求められる機能・空間
みどりをつなぎ、ひろげる空間づくり	広場		芝生広場、水遊び場、様々な年齢にあった遊具、ベンチやテーブルなどの休憩施設、ツリーハウス	年齢別の遊び場 休憩・憩いの空間 等
	樹木・緑地		多くの樹木、ビオトープ、自然学習花壇、生物や水に触れ合える空間	既存樹木を保全し、自然と触れあえる場 等
	その他		カフェ、トイレ、時計、ドッグラン、水飲み、使いやすい歩道整備、自動販売機、BBQ場	公園の利便性向上に資する施設 等
スポーツを中心としたレクリエーションの空間づくり	体育館	スポーツができるアリーナ	集会所、トレーニングルーム、フィットネス・ヨガスタジオ、図書スペース、屋内での子どもの遊び場、温浴施設・シャワールーム	多様なスポーツが利用可能な空間 スポーツ施設利用者以外も利用可能な空間 等
	多目的広場	スポーツができる屋外広場	テニスコート、スケートパーク、サッカー・フットサル、ボール遊び、グラウンドゴルフ、野球・キャッチボール、バドミントン	多様なスポーツが利用可能な空間 ボール遊びのできる空間 等
	その他		ランニングコース、健康遊具、ウォーキングコース、ラジオ体操	健康づくりに資する空間 等
安全・安心の公園づくり	防災機能	防災広場(建築物や遊具がないオープンスペース・広場)	防災テント、防災倉庫、ヘリポート、かまどベンチ、防災シェルター、マンホールトイレ・マルシェ・ヨガ・キャンプ体験等のイベント利用、ソーラー照明、防災パーゴラ	災害時に利用可能なファニチャー類 平時はイベント等で利用可能な空間 等
	防犯機能		防犯照明、見通しの確保、管理人の配置	しっかりとした防犯対策

これまで皆様からいただいたご意見を一度お預かりして、区としての考え方を今後改めてお示していきます。

拡張整備事業の今後の進め方(検討が必要な項目の方針)

基本方針	施設	主な課題	検討方針
みどりをつなぎ、ひろげる空間づくり	公園機能	目的別ゾーンの整理	これまでいただいたご意見を踏まえ、導入機能やゾーニングについて検討します。
スポーツを中心としたレクリエーションの空間づくり	体育館	地下構造化	概算整備費用の試算を行い現在のプランを検証します。また、想定する建物規模に対し、周辺への日影の影響等を確認します。
		諸室規模の検討	これまでいただいたご意見を踏まえ、導入機能や規模・プランについて検討します。
	多目的広場	配置等の検討	周辺住環境への音や光の影響などを踏まえ、配置や対策について検討します。
安全・安心の公園づくり	その他	駐車場	駐車場の配置、台数を、他の施設の利用状況やスポーツ施設利用団体への調査等を踏まえ、検討します。
	防災機能		いただいたご意見を踏まえ、災害時の利活用について防災計画上の位置づけを検討します。
	防犯機能	夜間安全対策	夜間の安全対策を検討します。

これまでいただいたご意見を参考にさせていただき、各課題について検討を行い、基本計画案の作成に向けてプランを取りまとめてまいります。今後の進め方につきましては、改めてこの公園づくりニュースでご案内いたします。

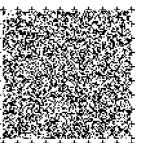
お問い合わせ

- **スポーツ施設に関すること**
世田谷区スポーツ推進部スポーツ施設課 (〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27)
担当：中村、稲嶺、小倉 電話：03-5432-2744 FAX：03-5432-3080
- **公園施設に関すること**
世田谷区みどり33推進担当部 みどり政策課 (〒158-0094 世田谷区玉川1-20-1)
担当：土屋、黒沼、永翁 電話：03-6432-7903 FAX：03-6432-7989

これまで地域の皆様からいただいているご意見を紹介します。



このマークは目の不自由な方のための「音声コード」です。→



ワークショップを開催しました！

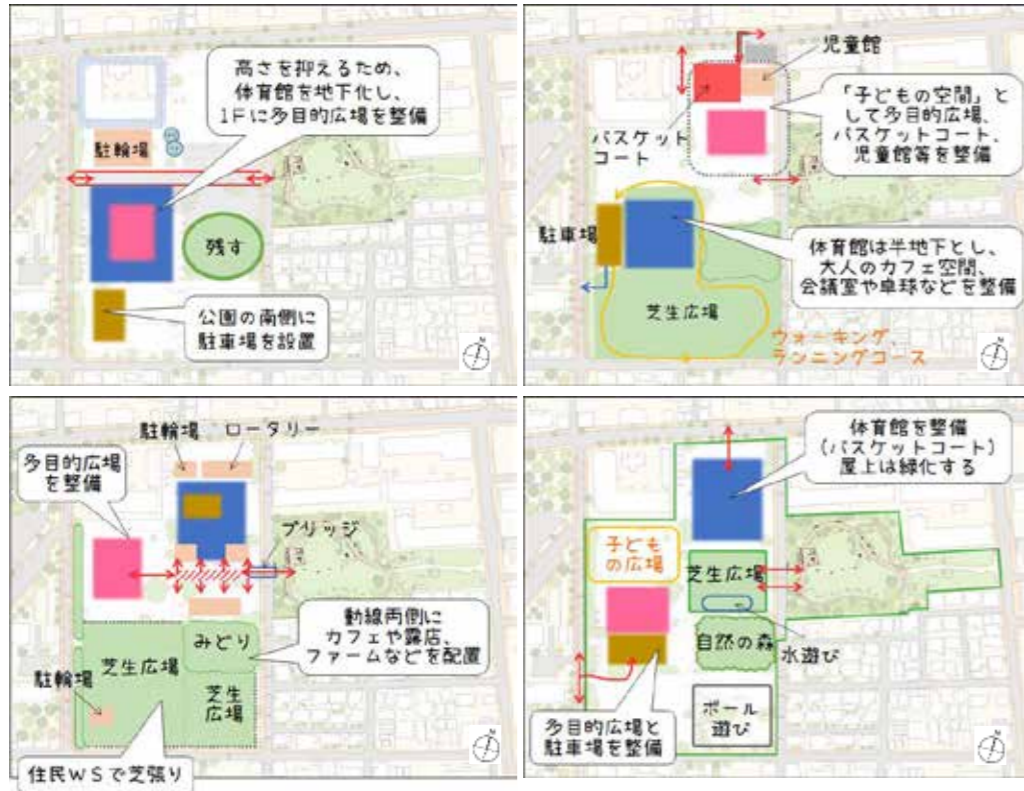
第2回～第4回ワークショップまでの検討内容をご報告します。なお、本お知らせではテーブルワーク時に机上で整理した図をベースにご紹介いたします。個別機能に関する要望については、本紙裏面及び区HPに掲載しているワークショップ速報を合わせてご覧ください。
 ※第1回ワークショップについては、「公園づくりニュース第2号」に掲載しております。

第2回 9月3日(土) / テーマ: 公園・スポーツ施設での活動について

当日は第一部・第二部合計58名の方にご参加いただきました。各部5グループに分かれて、みどり・スポーツ・駐車場の使い方を踏まえ、各機能の配置や規模について議論を行いました。

全10班で配置を検討(一部抜粋)

凡例	みどり(公園機能)	体育館
	多目的広場	駐車場



第2回WSでのご意見をベースにゾーニング案を作成

各班(全10班)で検討した配置を重ね合わせて整理

●みどり

ポイント

- 既存樹木はなるべく保全
- 樹木は東側や計画地の周囲に多い
- 芝生広場は敷地南側が多い
- 周辺住環境を考慮して、緩衝帯を設ける

●体育館

ポイント

- 北側と西側中央付近の2箇所に大別される
- 敷地境界からバッファを取っている

●多目的広場

ポイント

- 中央付近が多く、特に西側が多い
- 体育館との一体利用を考慮して、体育館の近くが多い

●駐車場

ポイント

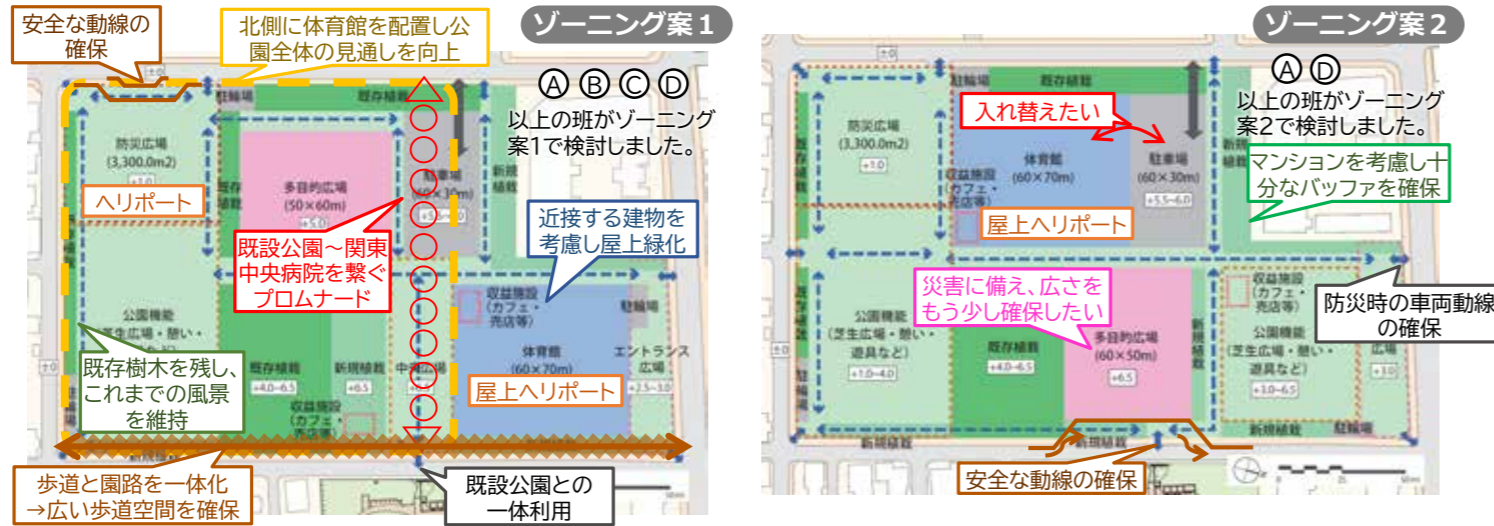
- 西側に多い(地下除く)
- 利便性を考慮して、体育館の近くや体育館の地下が多い

ゾーニング案



第3回 10月1日(土) / テーマ: 災害時の利活用～防災機能～

当日は28名の方にご参加いただき、4グループに分かれて、災害対策・安全のテーマで意見交換を行いました。2つのゾーニング案に対し、防災・防犯の観点を中心に多くのご意見をいただきました。



第4回 10月22日(土) / テーマ: 平時の利活用～休憩・憩い機能～

当日は第一部19名、第二部18名の方にご参加いただき、各部2グループに分かれて上野公園拡張区域における平時の利活用について、意見交換を行いました。

